

2022(令和4)年度 部局マニフェスト ～私たちの組織使命と目標～

部局名	防災危機対策局
役職	危機管理監兼局長
氏名	伊藤 達彦
連絡先	0595-22-9640(内線2850)



組織使命	組織使命達成に向けての目標	目標の達成水準	目標を達成するための手段
◎部局目標1 災害などの危機に強くなる	関連の施策・基本事業No. 2-1-① 新防災情報システムで発信される防災情報等の活用	<p>〈現在の状態〉 防災情報等を発信できるシステムは構築されている。 ↓ 〈達成目標〉 ・伊賀市防災・情報アプリ等から発信される防災情報を期日時点において、多くの市民等(登録数1万件以上)が活用している。</p> <p>※目標が達成した状態 市民の防災に関する意識が高まり、地域における自助、共助の仕組みの構築につながる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・地域における防災・情報アプリの説明 ・防災・情報アプリについてチラシでの広報 ・防災・情報アプリの普及のための関係所属との連携
◎部局目標2 災害などの危機に強くなる	関連の施策・基本事業No. 2-1-② 市民の安全に資する職員の危機意識の向上	<p>〈現在の状態〉 災害等の危機対応について、職員の実践的な経験が十分でない。 ↓ 〈達成目標〉 ・職員の多く(市職員の2分の1以上)が防災に関する訓練や研修に参加している。</p> <p>※目標が達成した状態 職員の災害対応能力が高まり、災害等の危機への組織対応力の向上が図られる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・伊賀市総合防災訓練 ・災害対策本部の運営に係る図上訓練 ・避難所開設運営訓練 ・通信訓練 ・職員防災研修 等

業績目標の達成状況
5. 先進的な取り組みを行い、成果があった
4. 達成水準を上回る成果があった
3. 業績目標を達成した
2. 取り組んだが、業績目標を達成しなかった
1. 業績目標に取り組まなかった

達成状況(自己評価)	理由
3	伊賀市防災情報アプリ(ハザードン)の登録件数は5,600件を超え、目標件数には達していないものの着実に増加している。また、地域内の情報発信機能は、防災訓練にも用いられるなど、地域の防災力向上に活用されている。
4	災害対策本部の階層別研修を行うとともに、伊賀市総合防災訓練等の訓練に加えて、台風14号に伴う災対本部の設置等により、職員の危機意識の向上が図られた(訓練等参加者延べ1,500人余り)。また、令和5年2月の伊賀市防災会議により、令和4年4月の市組織改編に基づく体制等を整理した伊賀市防災計画の修正を行った。